

## 氏子総代 新たに5人



國造神社の春祭は4月11日から3日間の日程で行われ、祭り日和の好天に恵まれましたが、参拝客の出足は伸びず、昨年より10%減の184人と200人の大台を割る過去最低を記録しました。平成最後の祭事としては少し残念な結果になりましたが、地域の人達に支えられての氏神であり、氏子の皆さんの温かい支援を願うのみです。12日の式典後、氏子総代を退任された三納清彦さん（勤続8年、泉本町にしき会）と室崎安雄さん（3年、泉本町なごみ会）の2人に田中正真宮司から永年勤続の感謝状が贈られました。また、三納さんには6年間責任総代として会計を務めた功労を讃えて神社庁表彰状が伝達＝写真＝されました。31年度氏子総代は泉本町にしき会の三納さんと渡辺輝男さん（2年）の後任に内田博之さん（泉本町2丁目）と青木進さん（泉本町1丁目）が引継がれ、泉旭町一丁目町会の黒田悟さん（2年）の後任には鎌倉建夫さん（泉2丁目）、野町一心会の米田豊一さん（1年）の後任に佐々木譲さん（泉本町4丁目）が交代しました。また、欠員が出ていた生和会から新たに川端直樹さん（弥生2丁目）が参加し、氏子総代は22人体制から23人体制となります。責任総代の後任選びは難航し、話し合いの結果、15町会を4グループに分けて3カ月ごとに交代でサポートすることになり、初回は泉本町1丁目町会、泉誠交會、泉本町にしき会のグループが担当することになりました。氏子総代は高齢化が進み、病弱者も目立ち、神社の運営に支障が出る時もあり、氏子総代に若い世代が参加することが切望されています

**菅原神社春祭 4月25、26日開催**